

校区名	老津校区	開催日時	平成31年2月5日(火)19時～
会場	老津校区市民館	参加者数	11名

テーマ別、内容別意見の有無(○は意見あり、空欄は意見なし)

テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」		
複合化に関する意見		
①複合化に賛同 (配慮事項あり)	学校で複合化を実施する上での配慮事項に関する意見	
○	①児童の安全に配慮	②利用者の利便性に配慮
②複合化に賛同 (配慮事項なし)	○	⑤その他
	③教育環境に配慮	④教員の負担に配慮
	○	○
その他の意見		
①人口増加策が必要	②規制緩和(調整区域の変更等)が必要	⑤その他
○	○	・距離の問題、密度の問題などきめ細やかな分析をしてもらわないと、地域の住民は将来ますます住みにくくなるという切り口になってしまうのではないかと ・70歳まで働く人もいるので、単純に老人が増えて生産年齢が減るということではないと思う ・1人の人が行ったらそこに10施設があるような考え方(施設の作り方)にしたらいいのではないかと ・ハード(施設)のアプローチの前に町づくり(コミュニティ)をどうするのかを平行で議論しないといけない ・地域コミュニティの確保という意味では、複合施設で各校区に市民館を残してもらうのが良い ・複合化、集約化を実施する場合、現状で想定できるものについて市はどう考えているのかを伝えるべき
③集約化(統廃合)は必要	④集約化(統廃合)は反対	

テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」							
空き教室(余裕教室)の活用方法							
①子育て支援に活用	②市民館に活用	③高齢者向けに活用	④世代間交流の場に活用	⑤講座に活用	⑥有料貸出しに活用	⑦特別教室等を夜間・休日などに活用	⑧災害対策に活用
○	○	○					
⑨その他							
・地域の中で学校をどのような目的で、どんな活用をするのか深掘りが必要 ・学校、教育委員会との話し合いをして、想定される不都合な点を解消しておくことが必要							
その他の意見							
①空き教室の実態を把握すべき	②駐車場の増設が必要	③その他					

テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせるとおもいますか？」

市民館等の利用を増やす方法(ハード面)

①駐車(輪)場を増設	②設備等を改善	③立地条件を改善	④バリアフリー化を実施	⑤その他
				・色んな備品があると利用が増える

市民館等の利用を増やす方法(ソフト面)

①運用方法を改善	②各種PR・周知を実施	③講座・習い事・イベントを実施	④利用規制を緩和	⑤世代間など交流の場とする	⑥民間施設を入れる	⑦趣味・サークル活動を充実	⑧子育て支援を実施
	○	○	○				

⑨図書を充実	⑩その他
	・子供達の利用しやすいスペースを増やす

その他の意見

①校区・地区市民館は両方不要	②校区・地区市民館のすみ分け不明	③使用料の値上げが稼働率低下につながっている	⑦その他
			・市街地と周辺の特徴を考え分析する必要あり
④各町に集会所があるため稼働率が上がらない	⑤予約不要の部屋(図書室等)をよく使う	⑥維持管理費の一部を住民負担すべき	